

えひめさんさん物語 コアプログラム

第5話 あかがね物語

STORY OF THE AKAGANE

新居浜市が誇る文化遺産「別子銅山」の街跡を舞台に
標高750mで奏でる天空の音楽祭を開催します。
新居浜市出身のアーティスト石丸幹二氏による
スペシャルプログラムで、今なお美しくそびえる
「別子銅山」の魅力を県内外に広く発信いたします。

実施時期 2019年10月5日（土）

会場 東平 別子銅山 ※雨天時は「あかがねミュージアム」にて開催



会場写真

※チケット発売については来春以降、改めて発表いたします。

出演アーティスト

石丸 幹二



東京音楽大学でサクソ、東京藝術大学で声楽を学ぶ。1990年、ミュージカル『オペラ座の怪人』（劇団四季）のラウル子爵役でデビュー、劇団の看板俳優として、『美女と野獣』、『ウエストサイド物語』等に主演する。2009年に退団後もミュージカル界をけん引する俳優として『ジキル&ハイド』『ライムライト』、『パレード』などに主演する。音楽活動は、ソロアルバム「My Favorite Songs」「My Musical Life」等のほか、リユート奏者つのだかしの「武満徹のうた」、NHK「みんなのうた」の「かいじん百面相」等をリリース、映画「サウンド・オブ・ミュージック」製作50周年記念盤ではトラップ大佐役を吹替えた。大ホールでのオーケストラコンサートからジャズ・クラブでのライブまで多彩にコンサートを展開する一方で、テレビでは、テレビ朝日「題名のない音楽会」の司会を初め、NHK「うたコン」、フジテレビ「ミュージック・フェア」など、大人が楽しめる音楽番組に多数出演。クラシック音楽とは「朗読」に関わる事が多く、ストラヴィンスキー「兵士の物語」では、サイトウ・キネン・フェスティバル、宮崎国際音楽祭、ル・ポン国際音楽祭等に出演する。ストラヴィンスキー指揮盤「兵士の物語」に新たに日本語朗読を収録、さらには、東京フィルハーモニー交響楽団のグリーグ／劇付随音楽「パール・ギュント」（指揮・ミハイル・プレトニョフ）で全編をひとりで朗読するなど、声の表現の多様性を探っている。映像では、ドラマ「半沢直樹」、大河ドラマ「花燃ゆ」、連続ドラマ「とと姉ちゃん」「アキラとあきら」、「新・浅見光彦シリーズ」等に出演。今年は、ミュージカル『シークレット・ガーデン』、串田和美演出版『兵士の物語』に出演。来年1-2月には『オペラ座の怪人』の続編である『ラブ・ネバー・ダイ』に主演を予定している。

プログラム内容

PROGRAM

01

今やミュージカル俳優としてのみならず、音楽番組の司会、そして歌手として、様々な活躍をみせる石丸幹二。今回のコンサートでは、ミュージカルのスタンダードナンバーや、時代や国境を超えて受け継がれてゆく映画音楽などをお届けします。